

言語資源 利用申請書 兼 誓約書

特定非営利活動法人言語資源協会（GSK）

会長 橋田浩一 殿

言語資源 訂正難易度情報付き文法誤り訂正システム評価データセット の利用を申請
します。

言語資源協会事務局の指示に従って、代金を入金しますので、上記言語資源をお送りください。

また、言語資源を利用するに際し、下記の条件を遵守します。万一、下記条件に違反し、言語資源協会ならびに言語資源所有者、開発者等に損害を与えた場合、相当の賠償責任を負うものとします。

利用条件：

1. 配布を受けた言語資源は、教育・研究のみに使用すること。
2. 配布を受けた言語資源のすべてあるいは一部について、第三者に配布、貸与、刊行、売買など、これらに類する行為をしないこと。
3. 配布を受けた言語資源を使用して得られた知見に関する研究発表あるいは成果発表を行う場合は、その言語資源名および権利者名を明記すること。
4. 上記の場合、言語資源協会の要求があったときは、論文別刷り等を提出すること。
5. 利用を終了する場合には、配布を受けた言語資源を協会に返却または破棄すること。機器等へ複製したのもも同様とすること。
6. <免責>配布を受けた言語資源の内容に関して、言語資源協会及び言語資源権利者・開発者に対していかなる保証も要求せず、本言語資源を格納した記録媒体や機器等、及び本言語資源の使用の結果によって発生する一切の直接もしくは間接的損害及び知的財産紛争について、言語資源協会及び言語資源権利者・開発者に対して責任を求めないこと。
7. <法令遵守>配布を受けた言語資源の使用に関し外国為替及び外国貿易管理法等、技術輸出に関する日本、米国及び関係国の全ての関係法規を遵守すること。
8. 下記の特記事項の趣旨を理解し、遵守すること。

特記事項：(訂正難易度情報付き文法誤り訂正システム評価データセット)

1. 本言語資源の配布を受けたものの氏名（団体の場合は団体名および利用代表者氏名）・所属・連絡先等について、言語資源協会が本言語資源の権利者に報告することに同意すること。
2. 上記利用条件3の発表を行った場合には、速やかにその情報（著者名、論文タイトル、掲載誌名等必要な情報）を言語資源協会事務局に電子メール等で報告すること。

申請・誓約日：西暦 20 年 月 日	利用種別：個人／団体
利用目的：	(例：～に関する研究、～における教育)
会員種別：個人会員／団体会員／非会員	会員番号：
価格種別：(個人・会員) / (個人・非会員) / (団体・会員) / (団体・非会員)	
(個人の場合)	
氏名 (ふりがな)：	
E-mail：	電話番号：
送付先住所：(勤務先／自宅) 〒	
所属など：	
(団体の場合)	
団体名：	
住所：〒	
利用代表者 氏名：	
利用代表者 所属・役職：	
利用代表者 E-mail：	電話番号：
連絡担当者 氏名 (ふりがな)：	
連絡担当者 所属・役職：	
連絡担当者 E-mail：	電話番号：

※この「言語資源利用申請書兼誓約書」は、言語資源協会に送付するほか、写しを手元に残しておき、いつでも内容を確認できるようにしてください。

※利用種別、会員種別の記入に際しては、「会員種別と利用種別の個人・団体について」

<https://www.gsk.or.jp/catalog/explanation/> をご覧ください。

※団体は法人である必要はありません。どのような団体であるか、ご説明をお願いする場合がありますのでご了承ください。

※団体の代表者は利用団体としての責任者（部門であれば部門長、研究室であれば室長または責任者の先生等）をご記入ください。

※請求書の送付先・請求書の書類上の宛名等にご指定がある場合には、下記通信欄にご記入ください。ご指定のない場合は、申請者様（団体の場合は利用団体様）を宛名とした請求書を、申請者様（団体の場合は連絡担当者様）宛てに郵送いたします。

※その他、何かご要望がありましたら、下記通信欄にご記入ください。

<通信欄>
